

Recherche 02358 メリーゴーラウンド仕様書

ニット用

パターンパーツ数 3

～付属品～

伸び止めテープもしくは接着芯(ウーリースピンテープ)

1.5 センチ巾平ゴム

サイズ		80	90	100	110	120	130	140	150
股上 (CF)		19	19.3	19.5	19.8	20	20.5	21	22
股下		7.5	8.5	10.5	12	13.5	15.5	17	18.5
ウエスト※ゴム上がり		38	42	45	47	50	53	55	57
用尺	150 巾	80	85	90	95	100	105	110	115

オリジナルパターン・仕様書の著作権・販売権は Recherche が所有しています。
いかなる理由であっても、オリジナルパターン・仕様書の無断転用・複写・流用及び転
売はご遠慮ください。

■ 用語

CF(センターフロント).....前中心

CB(センターバック).....後中心

SL(ショルダーライン).....肩線

AH(アームホール).....袖ぐり

SNP(ショルダーネックポイント).....肩線の衿側

空ロック.....布端処理等に用いる、縫い合わせをしないロック

コバステッチ.....1~2 mmの端ミシン

■ 裁断前に必ず地直しを行ってください。

■ 二本針四本糸ロックミシン使用を想定しています。それ以外の場合は着用し辛くなったり、糸切れの原因になりますのでご注意ください。

パターンには芯を貼る位置やステッチの巾等の指示が書いてありますので、本仕様書と共に確認しながら作業を進めてください。

----- 作り方 -----

裁断

地の目線を確認し、生地の方角や伸びに注意しながら裁断します。

ノッチ(合印)を入れます

※ノッチとは、縫い代に0.2~0.3 cmほどの切り込みを入れることです。

※ノッチを深く入れすぎるとほつれやすくなりますので注意します。

※各所縫い合わせの時はこのノッチどうしを合わせます。

伸び止めテープ(接着芯)を貼ります(※本仕様書では省略しています。)

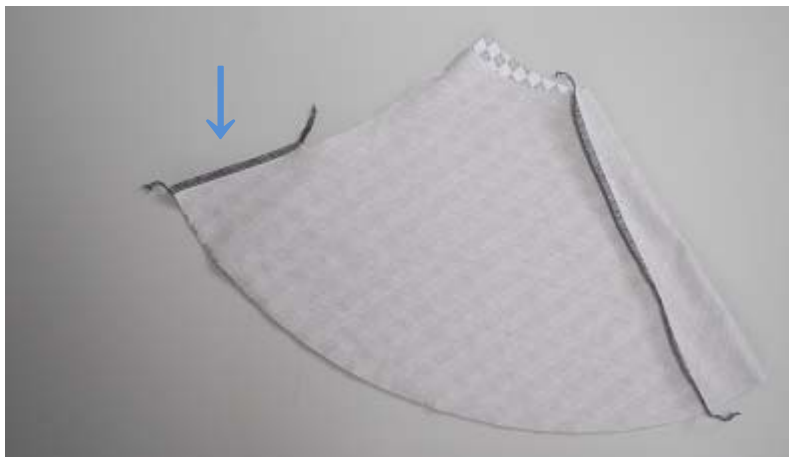
「前・後スカート股ぐりの縫い代」に伸び止めテープもしくは接着芯を貼ります。

前・後スカートを接ぎます

「前スカートの脇」と「後スカートの脇」を中表に重ね、5 mm切り落としながら 5 mm巾ロックで縫い合わせます。



「前スカートの股下」と「後スカートの股下」を中表に重ね、5 mm切り落としながら5 mm巾口ツクで縫い合わせます。



どちらか片方を表に反し、中表になるように重ねます。





「股ぐり」を5mm切り落としながら5mm巾ロックで縫い合わせます。

※交差する縫い代は互い違いに倒します。

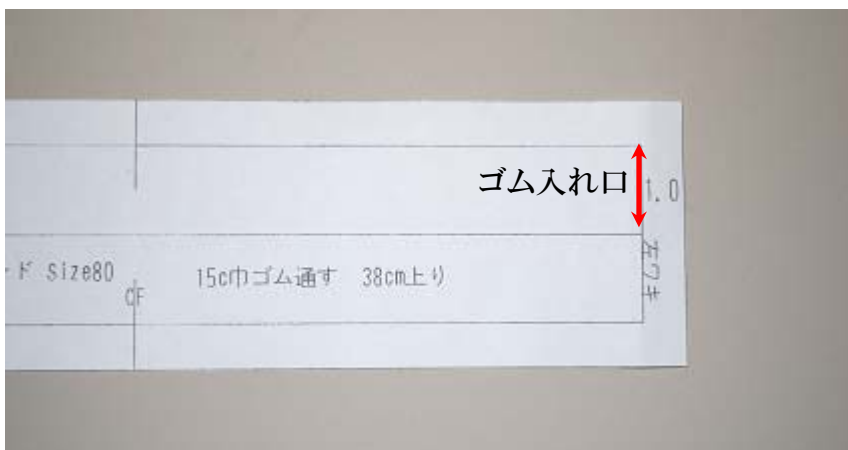
ウエスト

「ウエスト」を中表になるよう輪にし、直線ミシンで縫います。



※ゴム入れ口になる部分は縫いません。

※左右前後の確認をし、完成時にゴム入れ口が内側に来るように注意します。



縫い代を割り、外表になるように折ります。

スカートとウエストが**中表**になるように重ねクリップで留めます。



5 mm切り落としながら 5 mm巾ロックで縫い合わせます。



※脇の縫い代は後側へ倒します。

裾



3 mm切り落としながら 5 mm巾の空ロックを「裾」にかかけます。

※作動付きロックの場合は、折り返しステッチを考慮して作動をかけます。



出来上がり線をアイロンで折り、ステッチをかけます。

ウエストゴム

ゴム入れ口から平ゴムを通します。



※ゴム端は「N」の形に縫い留めます。

完成